

## 2025年度 総合型選抜（9月募集）課題型（プレゼンテーション）

人間共生学部 共生デザイン学科

## 1. プレゼンテーション課題

## 課題1「オリジナルストーリーの作成」

自宅にある身近なものを1つ選んで下さい。それが10年後や20年後など、将来どのようにデザインや機能が発展しているか想像し、それを自分が使用しているオリジナルストーリーを創造して下さい。

A4サイズ1枚片面に手書きまたはワードで作成して下さい。ストーリーにはタイトルをつけて下さい。1行目にタイトル、2行目に氏名を書き、3行目以降にストーリーの本文を書いて下さい。ストーリー本文の文字数は300字以上400字以内です。

オリジナルストーリーとは、登場人物が何人かいて、登場人物同士が会話したり、将来のものをどのように使用したりしているかを書き記したものです。

## 課題2「オリジナル作品のデザイン」

A4サイズ1枚の横向きに、課題1で創造したストーリーを表すオリジナル作品を描いて下さい。

デッサンの様な描き方や、イラストの様な描き方など、表現の仕方や画材は自由です。

コンピュータなどを使用して制作して印刷しても構いません。ただし、他の人が制作したものを利用したり、模倣したりしてはいけません。

課題1と課題2は、それぞれ1部ずつA4用紙にコピーしたものを、出願書類と共に送付して下さい。課題1、課題2ともに、提出できるのは1作品のみです。

## 2. 実施要領および諸注意

## 「横浜会場でのプレゼンテーション」

- 課題1と課題2のオリジナル（原本）を持参して下さい。出願時に提出したものから変更してはいけません。
- 持参したものをを用いて3分で課題1と課題2を説明するプレゼンテーションを行ってまいります。
- プレゼンテーション会場にパソコンやスクリーンの用意はありません。
- プレゼンテーション終了後、課題への質疑応答、および面接を14分間行います。

## 「全国会場でのプレゼンテーション」

- 課題1と課題2のオリジナル（原本）と、課題2をPDFファイルにしたものをUSBメモリに入れて持参して下さい。出願時に提出したものから変更してはいけません。
- 会場のパソコンで課題2のPDFファイルを画面共有して、3分で課題1と課題2を説明するプレゼンテーションを行ってまいります。
- 会場のパソコンにUSBメモリを差し込み、PDFファイルを開いてプレゼンテーションの準備は完了です。面接官より開始の指示を待って下さい。
- パソコンの設定や、PDFファイルの画面共有の設定などの時間はこの3分には含みませんので、落ち着いて作業して下さい。画面共有がうまくできない場合は、A4用紙の作品をパソコンのカメラに写してプレゼンテーションを行って下さい。
- プレゼンテーション終了後、課題への質疑応答、および面接を14分間行います。

### 3. 評価の視点

下記の視点から総合的に評価します。

- ・課題に対する理解と着眼点
- ・創造性および構想力、表現力、工夫、完成度
- ・書類の美しさやデザイン
- ・プレゼンテーションの面接官への伝わり方（コミュニケーション力）

#### 【出願時に提出するもの】

提出物の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有（課題1および課題2） <input type="checkbox"/> 無
指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有（ACにてダウンロードリンクを挿入） <input checked="" type="checkbox"/> 無（書式指定なし）
提出物の作成方法	<input type="checkbox"/> ワードプロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可
提出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出願時（1部） 用紙サイズ： A4                      部数： 1 複数部提出の場合、コピーの可否：可

#### 【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・備考
① 課題の成果物 課題1および課題2の原本	必	（課題1および課題2） 自分用：1部      用紙サイズ：A4
②USBメモリの持参 【全国会場で受験する者のみ】	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「25-KGU 課題」とすること。 ※USBメモリの中には発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。
③パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	—	
④その他 大学側が準備するもの	○	PC、プロジェクター

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。